

平成22年 8月11日

富国生命保険相互会社

平成22年度第1四半期報告

富国生命保険相互会社（社長 米山好映）の平成22年度第1四半期（平成22年4月1日～平成22年6月30日）の業績は添付のとおりです。

[目次]

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3 頁
3. 四半期貸借対照表	6 頁
4. 四半期損益計算書	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	10 頁
7. 特別勘定の状況	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	12 頁



1. 主要業績

(1) 保有契約高、新契約高及び解約・失効契約高

①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	平成22年度第1四半期会計期間末				平成21年度末	
	件数	前年度末比	金額		件数	金額
				前年度末比		
個人保険	2,963	99.9	281,469	98.7	2,965	285,159
個人年金保険	750	100.2	29,794	100.0	748	29,802
個人保険+個人年金保険	3,714	100.0	311,264	98.8	3,714	314,962
団体保険	—	—	159,660	100.0	—	159,611
団体年金保険	—	—	19,805	98.9	—	20,016

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加されている定期保険特約を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

②新契約高

(単位：千件、億円、%)

平成21年度 第1四半期累計期間	新契約+転換による純増加		新契約	転換による純増加
	件数	金額	金額	金額
個人保険	113	3,086	4,050	△ 964
個人年金保険	10	322	330	△ 7
個人保険+個人年金保険	124	3,409	4,380	△ 971
団体保険	—	65	65	—
団体年金保険	—	0	0	—

平成22年度 第1四半期累計期間	新契約+転換による純増加				新契約		転換による純増加	
	件数	前年同期比	金額		金額	前年同期比	金額	
				前年同期比				前年同期比
個人保険	107	94.6	3,042	98.6	3,832	94.6	△ 790	—
個人年金保険	9	90.3	306	94.8	314	95.3	△ 8	—
個人保険+個人年金保険	117	94.3	3,348	98.2	4,147	94.7	△ 798	—
団体保険	—	—	130	197.8	130	197.8	—	—
団体年金保険	—	—	0	11.8	0	11.8	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資と個人年金保険に付加されている定期保険特約を合計したものです。
3. 新契約の団体年金保険の金額は、第1回収入保険料です。

③解約・失効契約高（個人保険+個人年金保険）

(単位：億円、%)

区分	平成21年度第1四半期累計期間	平成22年度第1四半期累計期間	
			前年同期比
解約・失効契約高	5,017	4,659	92.9
解約・失効率	1.51	1.48	△ 0.03

- (注) 1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。
2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

(2) 年換算保険料

①保有契約

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	2,912	99.2	2,937
個 人 年 金 保 険	1,257	100.4	1,252
合 計	4,169	99.5	4,189
うち医療保障・生前給付保障等	1,010	100.3	1,007

②新契約

(単位：億円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	47	46	97.4
個 人 年 金 保 険	17	14	82.7
合 計	65	60	93.5
うち医療保障・生前給付保障等	23	20	86.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
 3. 新契約には、転換による純増加を含んでいます。

(3) 主要収支項目

(単位：億円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
保 険 料 等 収 入	1,667	1,809	108.5
資 産 運 用 収 益	425	399	93.9
保 険 金 等 支 払 金	1,677	1,766	105.3
資 産 運 用 費 用	186	230	123.1
経 常 利 益	52	131	250.1

(4) 総資産

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末
		前年度末比	
総 資 産	55,797	99.4	56,131

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位: 百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	142,698	2.6	160,004	2.9
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	1,534	0.0	1,752	0.0
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	32,692	0.6	32,902	0.6
有価証券	3,712,567	67.5	3,710,831	67.2
公 社 債	2,605,014	47.4	2,565,977	46.5
株 式	415,475	7.6	473,218	8.6
外 国 証 券	633,386	11.5	622,073	11.3
公 社 債	465,027	8.5	446,913	8.1
株 式 等	168,359	3.1	175,160	3.2
その他の証券	58,691	1.1	49,562	0.9
貸付金	1,199,579	21.8	1,220,945	22.1
保険約款貸付	73,393	1.3	74,186	1.3
一般貸付	1,126,185	20.5	1,146,758	20.8
不 動 産	276,056	5.0	275,831	5.0
繰延税金資産	69,517	1.3	62,170	1.1
そ の 他	64,009	1.2	57,421	1.0
貸倒引当金	△ 2,428	△ 0.0	△ 2,430	△ 0.0
合 計	5,496,228	100.0	5,519,429	100.0
うち外貨建資産	475,173	8.6	458,695	8.3

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	423,217	443,085	19,867	20,008	141	430,883	433,717	2,834	5,212	2,377
公 社 債	380,892	399,144	18,251	18,251	—	382,130	383,997	1,866	4,110	2,243
外 国 公 社 債	42,324	43,940	1,616	1,757	141	48,753	49,720	967	1,101	134
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	635,986	671,263	35,277	35,277	—	639,749	657,551	17,801	18,125	324
子会社・関連会社株式	1,393	886	△ 506	—	506	1,393	933	△ 459	—	459
その他の有価証券	2,439,735	2,497,975	58,240	125,934	67,694	2,440,492	2,516,197	75,704	121,217	45,512
公 社 債	1,527,560	1,588,135	60,574	60,603	28	1,530,802	1,544,097	13,294	21,898	8,603
株 式	360,505	380,991	20,486	56,452	35,965	362,224	438,734	76,509	91,174	14,665
外 国 証 券	499,580	480,047	△ 19,532	7,936	27,468	504,887	492,109	△ 12,777	6,589	19,367
公 社 債	317,518	313,581	△ 3,936	6,427	10,363	323,137	318,842	△ 4,295	3,895	8,191
株 式 等	182,061	166,465	△ 15,595	1,509	17,104	181,749	173,267	△ 8,481	2,693	11,175
その他の証券	52,088	48,800	△ 3,288	943	4,231	42,577	41,256	△ 1,321	1,554	2,876
金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,500,331	3,613,209	112,877	181,220	68,342	3,512,519	3,608,400	95,881	144,555	48,674
公 社 債	2,544,439	2,658,542	114,102	114,131	28	2,552,683	2,585,645	32,962	44,134	11,171
株 式	360,505	380,991	20,486	56,452	35,965	362,224	438,734	76,509	91,174	14,665
外 国 証 券	543,298	524,875	△ 18,423	9,693	28,116	555,033	542,763	△ 12,269	7,691	19,960
公 社 債	359,843	357,522	△ 2,320	8,184	10,504	371,891	368,562	△ 3,328	4,997	8,325
株 式 等	183,454	167,352	△ 16,102	1,509	17,611	183,142	174,200	△ 8,941	2,693	11,634
その他の証券	52,088	48,800	△ 3,288	943	4,231	42,577	41,256	△ 1,321	1,554	2,876
金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位: 百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末	平成21年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	26,132	26,132
その他の有価証券	18,742	17,157
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	8,351	8,351
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	500	500
非上場外国債券	—	—
そ の 他	9,891	8,306
合 計	44,875	43,290

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差損益			貸借対照表 計上額	時 価	差損益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金 銭 の 信 託	32,692	32,692	—	—	—	32,902	32,902	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	31,692	△ 131	31,902	0

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(ご参考)不動産(土地・借地権)の評価額

(単位：百万円)

平成22年度第1四半期会計期間末			平成21年度末		
貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益	貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益
162,306	247,763	85,456	162,335	247,781	85,445

(注) 評価額は下記を基準に算定しています。

平成22年度第1四半期会計期間末 不動産鑑定士による鑑定評価額、平成22年1月1日現在の公示地価および平成21年1月1日現在の路線価等
平成21年度末 不動産鑑定士による鑑定評価額、平成22年1月1日現在の公示地価および平成21年1月1日現在の路線価等

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
	(資産の部)		
現金及び預貯金		45,815	69,110
コーポレート債権		97,000	91,000
買入金銭債権		1,534	1,752
金銭の信託証券		32,692	32,902
有価証券		3,794,915	3,800,984
(うち国債)	(1,907,498)	(1,887,071)
(うち地方債)	(127,208)	(124,642)
(うち社債)	(603,417)	(588,041)
(うち株式)	(442,540)	(505,012)
(うち外国証券)	(655,085)	(646,118)
貸付金		1,199,579	1,220,945
保険約款貸付		73,393	74,186
一般貸付		1,126,185	1,146,758
有形固定資産		279,577	279,476
無形固定資産		7,306	7,454
再保険		12	279
その他資産		54,258	49,460
繰延税金資産		69,517	62,170
貸倒引当金		△ 2,428	△ 2,430
資産の部合計		5,579,782	5,613,104

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
	(負債の部)		
保険契約準備金		5,222,688	5,225,501
支払準備金		22,340	25,342
責任準備金		5,132,702	5,145,399
社員配当準備金		67,644	54,759
再保険		57	117
社債		32,277	37,406
その他負債		37,870	41,921
未払法人税等		2,747	1,291
資産除去債務		2,802	—
その他の負債		32,319	40,630
退職給付引当金		50,126	49,776
価格変動準備金		26,926	26,451
再評価に係る繰延税金負債		19,983	19,983
負債の部合計		5,389,929	5,401,158
(純資産の部)			
基金償却積立金		40,000	40,000
基金償却積立金		46,000	46,000
再評価積立金		112	112
剰余金		64,735	76,229
損失てん補準備金		2,249	2,187
その他剰余金		62,486	74,042
基金償却準備金		20,000	15,000
社員配当平衡積立金		3,895	3,895
不動産圧縮準備金		296	303
別途準備金		767	767
四半期末処分剰余金		37,527	* 54,075
基金等合計		150,847	162,341
その他有価証券評価差額金		37,151	48,291
繰延ヘッジ損益		541	538
土地再評価差額金		1,312	773
評価・換算差額等合計		39,005	49,604
純資産の部合計		189,852	211,946
負債及び純資産の部合計		5,579,782	5,613,104

(注) * 平成21年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しています。

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成21年度 第1四半期累計期間 (平成21年 4月 1日から 平成21年 6月30日まで)	平成22年度 第1四半期累計期間 (平成22年 4月 1日から 平成22年 6月30日まで)
	経 常 収 益		219,077
保 険 料 等 収 入		166,772	180,993
(うち 保 険 料)	(166,765)	(180,980)
資 産 運 用 収 益		42,515	39,901
(うち 利息及び配当金等収入)	(26,734)	(26,089)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 益)	(100)	(—)
(うち 売買目的有価証券運用益)	(977)	(—)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(6,661)	(6,188)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益)	(—)	(7,587)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益)	(8,017)	(—)
そ の 他 経 常 収 益		9,789	18,638
(うち 支 払 備 金 戻 入 額)	(4,083)	(3,001)
(うち 責 任 準 備 金 戻 入 額)	(1,899)	(12,696)
経 常 費 用		213,819	226,381
保 険 金 等 支 払 金		167,704	176,649
(うち 保 険 金)	(78,001)	(82,612)
(うち 年 金)	(22,147)	(23,245)
(うち 給 付 金)	(39,690)	(46,310)
(うち 解 約 返 戻 金)	(21,092)	(20,805)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(6,708)	(3,617)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		38	38
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		38	38
資 産 運 用 費 用		18,694	23,012
(うち 支 払 利 息)	(510)	(261)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)	(—)	(91)
(うち 売買目的有価証券運用損)	(—)	(7,264)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(353)	(1,886)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)	(499)	(2,266)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	(12,935)	(—)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損)	(—)	(7,186)
事 業 費		21,190	20,852
そ の 他 経 常 費 用		6,191	5,828
経 常 利 益		5,257	13,151
特 別 利 益		270	15
固 定 資 産 等 処 分 益		270	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		—	14
特 別 損 失		637	1,619
固 定 資 産 等 処 分 損		23	9
減 損 損 失		145	168
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		468	475
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		—	966
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		4,891	11,547
法 人 税 及 び 住 民 税		2,257	3,128
法 人 税 等 調 整 額		△ 2,287	△ 1,024
法 人 税 等 合 計		△ 29	2,103
四 半 期 純 剰 余		4,921	9,443

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成22年度第1四半期会計期間末

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更
当第1四半期累計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、有形固定資産が1,796百万円増加し、資産除去債務が2,802百万円計上されております。また、経常利益が39百万円減少し、税引前四半期純剰余が1,006百万円減少しております。
2. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理
前年度の剰余金処分案が平成22年7月2日の総代会にて承認されているため、当第1四半期会計期間末(平成22年6月30日現在)における四半期貸借対照表はこれを反映して作成しております。
3. 有形固定資産の減価償却累計額は131,900百万円であります。
4. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前年度末現在高	54,759百万円
前年度剰余金よりの繰入額	19,505百万円
当第1四半期累計期間社員配当金支払額	6,659百万円
利息による増加等	38百万円
当第1四半期会計期間末現在高	67,644百万円
5. 担保に供されている資産の額は、有価証券21,419百万円、金銭の信託61百万円であります。また、担保付き債務の額は4,688百万円であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	13,397	13,678
キャピタル収益	7,068	13,775
金銭の信託運用益	69	—
売買目的有価証券運用益	338	—
有価証券売却益	6,661	6,188
金融派生商品収益	—	7,587
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	14,202	14,218
金銭の信託運用損	—	150
売買目的有価証券運用損	—	8,072
有価証券売却損	353	1,886
有価証券評価損	499	2,266
金融派生商品費用	12,935	—
為替差損	413	1,843
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△ 7,133	△ 443
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	6,263	13,235
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	1,005	84
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	238	84
個別貸倒引当金繰入額	767	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 1,005	△ 84
経常利益 A+B+C	5,257	13,151

(注) キャピタル損益として記載した項目のうち、以下の①②についてはインカム収益に該当するため、キャピタル損益から控除し、基礎利益に含めています。

- ・平成21年度 ①「金銭の信託運用益」100百万円のうち、利息及び配当金等収入31百万円
第1四半期累計期間 ②「売買目的有価証券運用益」977百万円のうち、利息及び配当金等収入639百万円
- ・平成22年度 ①「金銭の信託運用損」91百万円のうち、利息及び配当金等収入58百万円
第1四半期累計期間 ②「売買目的有価証券運用損」7,264百万円のうち、利息及び配当金等収入807百万円

基礎利益の内訳(三利源)

(単位:億円)

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間
基礎利益	133	136
費差	20	13
危険差	166	168
逆ざや	△ 53	△ 45

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度 第1四半期 会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	614,372	628,750
基金等	145,388	141,571
価格変動準備金	26,926	26,451
危険準備金	145,742	145,658
一般貸倒引当金	1,985	2,000
その他有価証券の評価差額×90%	52,416	68,134
土地の含み損益×85%	88,515	88,973
全期テルメル式責任準備金相当額超過額	98,716	97,609
負債性資本調達手段等	32,277	37,406
控除項目	△ 10,000	△ 10,000
その他	32,403	30,944
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	109,244	111,510
保険リスク相当額 R_1	28,859	29,032
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	9,438	9,433
予定利率リスク相当額 R_2	18,738	18,793
資産運用リスク相当額 R_3	80,614	82,868
経営管理リスク相当額 R_4	2,753	2,802
最低保証リスク相当額 R_7	13	12
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,124.7 %	1,127.6 %

- (注) 1. 平成21年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています（「全期テルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています）。平成22年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。
2. 「控除項目」は子会社であるフコクしんらい生命保険株式会社に対する増資額です。
3. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		—		—
個人変額年金保険		589		640
団体年金保険		84,546		94,567
特別勘定計		85,136		95,207

(2) 保有契約高

・個人変額保険

個人変額保険につきましては、販売していません。

・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	195	662	196	667
合 計	195	662	196	667

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円)

項 目	平成21年度 第1四半期連結累計期間	平成22年度 第1四半期連結累計期間
経 常 収 益	254,549	336,362
経 常 利 益	5,400	13,796
四 半 期 純 剰 余	4,835	9,668

項 目	平成22年度 第1四半期連結会計期間末	平成21年度末
総 資 産	6,161,965	6,088,061

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	6 社
持分法適用非連結子会社数	0 社
持分法適用関連会社数	0 社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成22年度 第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	68,101	83,557
コールポート	97,000	91,000
買入金銭債権	1,534	1,752
金銭の信託	32,692	32,902
有価証券	4,340,671	4,248,119
貸付金	1,202,110	1,223,402
有形固定資産	279,790	279,694
無形固定資産	15,179	14,384
代理店貸	1	1
再保険貸	24	281
その他の資産	57,538	52,243
繰延税金資産	69,942	63,308
貸倒引当金	△ 2,621	△ 2,586
資産の部合計	6,161,965	6,088,061

期 別 科 目	平成22年度 第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	5,791,918	5,694,057
支払準備金	23,281	26,407
責任準備金	5,700,549	5,612,304
社員配当準備金	67,644	54,759
契約者配当準備金	442	585
代理店借	1,655	1,872
再保険借	78	140
社債	32,277	37,406
その他の負債	45,093	43,681
退職給付引当金	50,156	49,803
価格変動準備金	27,201	26,697
再評価に係る繰延税金負債	19,983	19,983
負債の部合計	5,968,363	5,873,642
(純資産の部)		
基金	40,000	40,000
基金償却積立金	46,000	46,000
再評価積立金	112	112
連結剰余金	65,751	77,020
基金等合計	151,863	163,132
その他有価証券評価差額金	37,838	48,045
繰延ヘッジ損益	541	538
土地再評価差額金	1,312	773
為替換算調整勘定	△ 603	△ 583
評価・換算差額等合計	39,088	48,774
少数株主持分	2,649	2,513
純資産の部合計	193,601	214,419
負債及び純資産の部合計	6,161,965	6,088,061

(4)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成21年度 第1四半期連結累計期間 〔平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで〕	平成22年度 第1四半期連結累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで〕
	経 常 収 益		254,549
保 険 料 等 収 入		203,109	287,963
資 産 運 用 収 益		43,434	42,179
(うち 利息及び配当金等収入)	(27,624)	(28,367)
(うち 金銭の信託運用益)	(100)	(-)
(うち 売買目的有価証券運用益)	(977)	(-)
(うち 有価証券売却益)	(6,689)	(6,189)
(うち 金融派生商品収益)	(-)	(7,587)
(うち 特別勘定資産運用益)	(8,017)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		8,006	6,219
(うち 支払備金戻入額)	(3,988)	(3,125)
経 常 費 用		249,149	322,565
保 険 金 等 支 払 金		169,614	179,651
(うち 保 険 金)	(78,536)	(83,079)
(うち 年 金)	(22,167)	(23,273)
(うち 給 付 金)	(39,910)	(47,009)
(うち 解 約 返 戻 金)	(22,175)	(22,540)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(6,713)	(3,646)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		30,986	88,283
責 任 準 備 金 繰 入 額		30,948	88,244
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		38	38
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		18,610	22,882
(うち 支 払 利 息)	(510)	(264)
(うち 金銭の信託運用損)	(-)	(91)
(うち 売買目的有価証券運用損)	(-)	(7,264)
(うち 有価証券売却損)	(373)	(1,886)
(うち 有価証券評価損)	(499)	(2,266)
(うち 金融派生商品費用)	(12,935)	(-)
(うち 特別勘定資産運用損)	(-)	(7,186)
事 業 費		23,545	25,455
そ の 他 経 常 費 用		6,391	6,292
経 常 利 益		5,400	13,796
特 別 利 益		270	15
固 定 資 産 等 処 分 益		270	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		-	14
特 別 損 失		649	1,648
固 定 資 産 等 処 分 損		23	9
減 損 損 失		145	168
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		480	503
資 産 除 去 債 務 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響 額		-	967
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		108	92
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		4,912	12,071
法 人 税 及 び 住 民 税 等		2,295	3,257
法 人 税 等 調 整 額		△ 2,248	△ 901
法 人 税 等 合 計		47	2,355
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		4,865	9,715
少 数 株 主 利 益		30	47
四 半 期 純 剰 余		4,835	9,668

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成21年度 第1四半期連結累計期間 (平成21年 4月 1日から 平成21年 6月30日まで)	平成22年度 第1四半期連結累計期間 (平成22年 4月 1日から 平成22年 6月30日まで)
	営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純剰余(△は損失)		4,912	12,071
賃貸用不動産等減価償却費		1,296	1,190
減価償却費		1,361	1,412
減損損失		145	168
のれん償却額		195	195
支払備金の増減額(△は減少)		△ 3,988	△ 3,125
責任準備金の増減額(△は減少)		30,948	88,244
社員配当準備金積立利息繰入額		38	38
契約者配当準備金積立利息繰入額		0	0
契約者配当準備金繰入額		108	92
貸倒引当金の増減額(△は減少)		1,429	35
退職給付引当金の増減額(△は減少)		178	353
価格変動準備金の増減額(△は減少)		480	503
利息及び配当金等収入		△ 27,624	△ 28,367
有価証券関係損益(△は益)		△ 1,977	4,920
支払利息		510	264
為替差損益(△は益)		417	1,843
有形固定資産関係損益(△は益)		△ 247	973
その他		△ 2,803	5,199
小 計		5,382	86,014
利息及び配当金等の受取額		27,912	30,640
利息の支払額		△ 6	△ 7
社員配当金の支払額		△ 6,221	△ 6,659
契約者配当金の支払額		△ 185	△ 235
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)		△ 505	△ 2,061
営業活動によるキャッシュ・フロー		26,376	107,692
投資活動によるキャッシュ・フロー			
預貯金の純増減額(△は増加)		94	—
買入金銭債権の売却・償還による収入		31	217
金銭の信託の増加による支出		△ 4,000	△ 3,500
金銭の信託の減少による収入		4,000	3,581
有価証券の取得による支出		△ 244,311	△ 486,500
有価証券の売却・償還による収入		225,623	348,480
貸付けによる支出		△ 26,024	△ 20,708
貸付金の回収による収入		25,275	38,924
金融派生商品の決済による収支(純額)		△ 14,666	2,569
その他		△ 3,522	552
資産運用活動計		△ 37,499	△ 116,382
(営業活動及び資産運用活動計)		(△ 11,123)	(△ 8,690)
有形固定資産の取得による支出		△ 16,613	△ 326
有形固定資産の売却による収入		389	8
無形固定資産の取得による支出		△ 409	△ 331
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 54,133	△ 117,032
財務活動によるキャッシュ・フロー			
少数株主への配当金の支払額		△ 23	△ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 23	△ 15
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 46	△ 87
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 27,826	△ 9,442
現金及び現金同等物期首残高		251,626	173,885
現金及び現金同等物四半期連結会計期間末残高		223,799	164,442

(注) 現金及び現金同等物の範囲は、「現金」「振替口座の預り金」「当座預金」「普通預金」「通知預金」「満期・償還までの期間が取得日から3ヵ月以内の定期預金」「満期・償還までの期間が取得日から3ヵ月以内の外貨預金」「満期・償還までの期間が取得日から3ヵ月以内の譲渡性預金」「コールローン」「満期・償還までの期間が取得日から3ヵ月以内の買入金銭債権」であります。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

平成22年度第1四半期連結会計期間末

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更
当第1四半期連結累計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、有形固定資産が1,799百万円増加し、資産除去債務が2,805百万円計上されております。また、経常利益が39百万円減少し、税金等調整前四半期純剰余が1,006百万円減少しております。
2. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理
前連結会計年度における親会社の剰余金処分案が平成22年7月2日の総代会にて承認されているため、当第1四半期連結会計期間末(平成22年6月30日現在)における四半期連結貸借対照表はこれを反映して作成しております。
3. 有形固定資産の減価償却累計額は132,127百万円であります。
4. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前連結会計年度末現在高	54,759百万円
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	19,505百万円
当第1四半期連結累計期間社員配当金支払額	6,659百万円
利息による増加等	38百万円
当第1四半期連結会計期間末現在高	67,644百万円
5. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前連結会計年度末現在高	585百万円
当第1四半期連結累計期間契約者配当金支払額	235百万円
利息による増加等	0百万円
契約者配当準備金繰入額	92百万円
当第1四半期連結会計期間末現在高	442百万円
6. 担保に供されている資産の額は、有価証券21,419百万円、金銭の信託61百万円であります。また、担保付き債務の額は4,688百万円であります。

(6) セグメント情報

当社及び連結子会社は、生命保険事業以外に投資運用事業及び投資助言事業、システム開発事業、信用保証事業を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。